

校長だより 令和3年1月12日

島根県立大東高等学校  
校長 田根 衛

その30

～ 爆弾低気圧襲来、 $-4^{\circ}\text{C}$ の世界 ～



【1】8日、3学期始業の日は暴風雪と低温により臨時休校とし、12日（火）に始業式を延期しました。部活動も10日まで中止としました。

7日朝からの雪と寒波で、蛇口の凍結防止の措置や雪かきをして始業の準備をしましたが、雪だけでなく $-3^{\circ}\text{C}$ の低温予報のため、登下校の生徒の安全確保を優先しました。

8日は気温 $-3^{\circ}\text{C}$ から $-4^{\circ}\text{C}$ で、来客用駐車場にはどんどん雪が積もり、あっという間20センチの雪積。出勤した教職員で除雪しても、その上にさらに雪が降り積もり、常に5センチの積雪がありました。



↑ 蛇口に凍結防止のカバー

【2】9日、10日にも雪が降り積もり、大東は30センチ前後の積雪です。駐車場は10日に業者に除雪してもらいました。

しかし、それ以外のところは、11日（祝）に野球部が30分で一気に生徒昇降口の除雪をしてくれ、自転車小屋や外トイレへの小径も開けてくれました。お陰で12日始業式当日の朝には、生徒昇降口前はきれいに雪が溶けており、生徒たちは問題なく登校できました。野球部の活躍に感謝です。



↑ 11日朝、生徒昇降口前は吹きだまりになっており、積雪は40センチ近くありました。



あっという間に生徒昇降口で車が回せるようになり（↑）、自転車小屋への小径もできました。（→）